

令和6年度 算数第6学年 評価計画

月	単元名	時数		
4	学びのとりば	1		算数の学び方、問題解決の方法やノートの作り方を共有したり、教科書の使い方を確認したりして、子どもたちが教科書を有効活用し、主体的、対話的で深い学びを実現できるようにする。
4	1. つり合いのとれた図形を調べよう [対称な図形]	14	単元の目標	対称な図形の観察や構成を通してその意味や性質を理解し、図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、構成の仕方を考察したり図形の性質を見いだしたりする力などを養うとともに、図形を対称という観点で考察した過程を振り返り、多面的に粘り強く考えたり、今後の生活や学習に活用しようとしたりする態度を養う。
			評価規準	知識・技能 線対称、点対称な図形の意味や性質について理解し、線対称、点対称な図形をかくことができる。
				思考・判断・表現 図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、対称という観点で既習の図形を見なおしその性質をとらえて説明し、図形に対する見方を深めている。
				主体的に学習に取り組む態度 対称な図形について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。
4	2. 数量やその関係を式に表そう [文字と式]	6	単元の目標	具体的な場面について、数量の関係を文字を用いて式で一般的に表すことを理解し、文字に数をあてはめて調べることができ、数学的表現である式を活用する力を養うとともに、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に粘り強く考えたり、今後の生活や学習に活用しようとしたりする態度を
			評価規準	知識・技能 数量の関係を言葉や□、○などの代わりに、文字を用いて式に表すことを理解し、数量の関係を文字を用いて式に表したり、式から具体的な場面に表したり、文字に数をあてはめて調べたりすることができる。
				思考・判断・表現 文字にいろいろな数をあてはめられることを基に、数量の関係を文字を用いた式で表すことの簡潔さや一般性について考えている。
				主体的に学習に取り組む態度 数量の関係を表す式について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。
5	3. 分数をかける計算を考えよう [分数×整数、分数÷整数、分数×分数]	14	単元の目標	分数の乗法の意味について理解し、その計算の仕方を図や式を用いて考える力を養うとともに、計算の仕方を乗法の性質や数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、多面的に粘り強く考えたり、今後の生活や学習に活用しようとしたりする態度を養う。
			評価規準	知識・技能 分数の乗法の意味や、分数の乗法についても整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解するとともに、分数の乗法の計算ができる。
				思考・判断・表現 乗数が分数の場合の乗法計算の仕方について、乗法の性質や比例の考えを基に考え、数直線や式などを用いて表現している。
				主体的に学習に取り組む態度 乗数が分数の場合の乗法の意味をとらえ直したことや、その計算方法について乗法の性質や図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。
6	4. 分数でわる計算を考えよう [分数÷分数]	9	単元の目標	分数の除法の意味について理解し、その計算の仕方を図や式を用いて考える力を養うとともに、計算の仕方を除法の性質や数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、多面的に粘り強く考えたり、今後の生活や学習に活用しようとしたりする態度を養う。
			評価規準	知識・技能 分数の除法の意味や、分数の除法についても整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解するとともに、分数の除法の計算ができる。
				思考・判断・表現 除数が分数の場合の除法計算の仕方について、除法の性質や比例の考えを基に考え、数直線や式などを用いて表現している。
				主体的に学習に取り組む態度 除数が分数の場合の除法の意味をとらえ直したことや、その計算方法について除法の性質や図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。

6	分数の倍	4	単元の目標		既習の倍の意味を基に基準量や比較量が分数の場合の倍の意味について理解し、倍の意味を図や式を用いて考える力を養うとともに、整数や小数、分数の倍の意味を統合的にとらえたりこれまでの倍の学習を今後の生活や学習に活用しようとしたりする態度を養う。
			評価規 準	知識・技能	基準量や比較量が分数の場合の倍の意味について理解し、基準量や比較量、倍を求めることができる。
				思考・判断・表現	2量の関係に着目し、基準量や比較量が分数の場合の倍の意味について図や式などを用いて考え表現している。
				主体的に学習に取り組む態度	基準量や比較量が分数の場合の倍の意味について、整数倍や小数倍の意味と統合的にとらえたり、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。
6	どんな計算になるのかな？	3	単元の目標		
			評価規 準	知識・技能	適切な立式をして、問題を解決することができる。
				思考・判断・表現	
				主体的に学習に取り組む態度	既習を活用して、どのような式で解決すればよいかを考えようとしている。
6 7	5. 割合の表し方を調べよう [比]	9	単元の目標		2つの数量の割合を表す方法として、比について理解し、既習の割合と関連づけ、数量の関係の比べ方を考える力を養うとともに、日常の事象を目的に応じて比でとらえることや数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、多面的に粘り強く考えたり、今後の生活や学習に活用しようとしたりする態度を
			評価規 準	知識・技能	比の意味や表し方、比の相等の意味を理解し、2つの数量の関係を調べて比で表したり、等しい比をつくったりすることができる。
				思考・判断・表現	日常の事象における数量の関係に着目し、比を用いた関係の比べ方を既習の割合と関連づけて統合的にとらえ、割合の適用場面で考え方を工夫している。
				主体的に学習に取り組む態度	日常の事象を目的に応じて比でとらえたことや数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしてい
7	算数で読みとこう「データにかくれた事実」にせまろう	3	単元の目標		
			評価規 準	知識・技能	
				思考・判断・表現	目的に応じて、データを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目して、その結論について多面的にとらえ、考察している。
				主体的に学習に取り組む態度	既習事項を活用して問題を解決しようとしている。
7	6. 形が同じで大きさがちがう図形を調べよう [拡大図と縮図]	10	単元の目標		拡大図や縮図の観察やかくことを通して拡大図、縮図の意味や性質について理解し、図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、構成の仕方を考察したり図形の性質を見いだしたりする力を養うとともに、拡大図や縮図という観点で考察した過程を振り返り、多面的に粘り強く考えたり、今後の生活や学習に活用しようとしたりする態度を養う。
			評価規 準	知識・技能	拡大図、縮図の意味や性質を理解し、対応する辺の長さや角の大きさを求めたり、拡大図、縮図をかいたりすることができる。
				思考・判断・表現	図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、合同の意味や比の考えを基に、拡大図、縮図の意味や性質、作図の仕方について考え説明し、図形に対する見方を深めている。
				主体的に学習に取り組む態度	既習の図形をとらえ直したことや数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。
9	7. データの特ちょうを調べて判断しよう [データの調べ方]	11	単元の目標		代表値の意味や求め方、度数分布表やヒストグラム（柱状グラフ）、統計的な問題解決の方法について理解し、目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、代表値などを用いて問題の結論について判断したり、その妥当性について考察したりする力を養うとともに、統計的な問題解決の過程について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に粘り強く考えたり、今後の生活や学習に活用しようとしたりする態度を養う。
				知識・技能	代表値の意味や求め方、度数分布表やヒストグラム（柱状グラフ）、目的に応じてデータを収集したり適切な手法を選択したりするなど統計的な問題解決の方法について理解してい

			評価規準	思考・判断・表現	目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、代表値などを用いて問題の結論について判断するとともに、その妥当性について批判的に考察している。
				主体的に学習に取り組む態度	統計的な問題解決の過程について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。
9	8. 円の面積の求め方を考えよう [円の面積]	8		単元の目標	円の面積の計算による求め方について理解し、図形を構成する要素などに着目し、図形の面積について考える力を養うとともに、円の面積の求め方を簡潔かつ的確な表現として公式として導いた過程を振り返り、多面的に粘り強く考えたり、今後の生活や学習に活用しようとしたりする態度を養う。
			評価規準	知識・技能	円の面積について、求め方や計算で求められることを理解し、円の面積を求める公式を用いて円などの面積を求めることができる。
				思考・判断・表現	図形を構成する要素などに着目し、円などの面積の求め方を図や式を用いて考え、説明している。
				主体的に学習に取り組む態度	円の面積の求め方を簡潔かつ的確な表現として公式として導いた過程を振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。
9	9. 角柱と円柱の体積の求め方を考えよう [角柱と円柱の体積]	7		単元の目標	角柱や円柱の体積の計算による求め方について理解し、図形を構成する要素に着目し、図形の体積について考える力を養うとともに、角柱や円柱の体積の求め方を簡潔かつ的確な表現として公式として導いた過程を振り返り、多面的に粘り強く考えたり、今後の生活や学習に活用しようとしたりする態度を養う。
			評価規準	知識・技能	角柱や円柱の体積は底面積×高さにまとめられることを理解し、角柱や円柱の体積を公式を用いて求めることができる。
				思考・判断・表現	図形を構成する要素に着目し、角柱や円柱の体積の求め方について、直方体の体積の求め方から類推し、図や式を用いて考え、説明している。
				主体的に学習に取り組む態度	角柱や円柱の体積の求め方を簡潔かつ的確な表現として公式として導いた過程を振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。
10	10. およその面積と体積を求めよう [およその面積と体積]	4		単元の目標	身の回りにあるものの形について、その概形をとらえることでおよその面積や体積を求められることを理解し、図形を構成する要素や性質に着目し、面積や体積の求め方を筋道立てて考える力を養うとともに、既習の面積や体積の学習に基づき概測などを用いて目的に応じて能率よく測定した過程を振り返り、多面的に粘り強く考えたり、今後の生活や学習に活用しようとしたりする態度を養う。
			評価規準	知識・技能	身の回りにあるものの形について、その概形をとらえることで、およその面積や体積を求められることを理解し、面積や体積を求めることができる。
				思考・判断・表現	図形を構成する要素や性質に着目し、身の回りにあるものの形について、概形をとらえて、およその面積や体積の求め方を筋道立てて考えている。
				主体的に学習に取り組む態度	既習の面積や体積の学習に基づき概測などを用いて目的に応じて能率よく測定した過程を振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。
10	考える力をのばそう 「全体を決めて」	3		単元の目標	
			評価規準	知識・技能	
				思考・判断・表現	線分図を活用して全体量と単位時間当たりの仕事量を割合の関係としてとらえ、答えの求め方を考え説明している。
				主体的に学習に取り組む態度	数量の関係を線分図に表し問題を解決したことを振り返り、価値づけている。
10 11	11. 比例の関係をくわしく調べよう [比例と反比例]	17		単元の目標	比例や反比例の関係について理解し、伴って変わる2つの数量やそれらの関係に着目し、表や式、グラフを用いて変化や対応の特徴を見いだして2つの数量の関係を考察する力を養うとともに、比例や反比例の関係を数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、多面的に粘り強く考えたり、今後の生活や学習に活用しようとしたりする態度を養う。
			評価規準	知識・技能	比例や反比例の意味や性質、表やグラフの特徴について理解し、比例や反比例の関係にある2つの数量の関係を表や式、グラフに表したり、比例の関係をj用いて問題解決したりすることができる。

			評価規準	思考・判断・表現	伴って変わる2つの数量を見いだして、それらの関係に着目し、目的に応じて表や式、グラフを用いてそれらの関係を表現して変化や対応の特徴を見いだし問題解決に活用している。
				主体的に学習に取り組む態度	数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。
11	12. 順序よく整理して調べよう [並べ方と組み合わせ方]	8		単元の目標	順列や組み合わせについて、落ちや重なりのないように、起こり得る場合を順序よく整理するための図や表などの用い方を理解し、事象の特徴に着目し、順序よく整理する観点を決めて落ちや重なりなく調べる方法を考察する力や筋道立てて考える力を養うとともに、数学的表現を用いて落ちや重なりのないように調べた過程を振り返り、多面的に粘り強く考えたり、今後の生活や学習に活用しようとしていたりする態度を養う。
			評価規準	知識・技能	順列や組み合わせについて、落ちや重なりのないように調べるには、ある観点に着目したり、図や表などにかき表したりするとよいことを理解し、起こり得る場合を順序よく整理して調べることができる。
				思考・判断・表現	事象の特徴に着目し、順列や組み合わせについて、落ちや重なりのないように図や表を適切に用いたり、名称を記号化して端的に表したりして、順序よく筋道立てて考えている。
				主体的に学習に取り組む態度	順列や組み合わせについて、図や表などを用いて工夫をしながら、落ちや重なりがないように調べた過程を振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。
12	考える力をのばそう 「関係に注目して」	3		単元の目標	
			評価規準	知識・技能	
				思考・判断・表現	表を活用して変化する2つの数量の関係に着目し、対応の規則性を考え、式に表し、その式の意味を説明している。
				主体的に学習に取り組む態度	対応する数値を表に表すなどして問題を解決したことを振り返り、価値づけている。
12	算数で読みとこう 「プラスチックごみについて調べよう」	3		単元の目標	
			評価規準	知識・技能	
				思考・判断・表現	目的に応じて、情報を取捨選択して問題を解決し、その根拠を説明している。
				主体的に学習に取り組む態度	既習事項を活用して問題を解決しようとしている。
12	データを使って生活を見なおそう	7		単元の目標	身の回りにある不確定な事象で確かめてみたいことについて、そのことを統計的に解決していく問題として設定し、目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、代表値などを用いて問題の結論について判断したり、その妥当性について考察したりする力を養うとともに、統計的な問題解決の過程について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に粘り強く考えたり、今後の生活や学習に活用しようとしていたりする態度を養う。
			評価規準	知識・技能	目的に応じてデータを収集したり適切な手法を選択したりするなど統計的な問題解決の方法について理解している。
				思考・判断・表現	目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、代表値などを用いて問題の結論について判断するとともに、その妥当性について批判的に考察している。
				主体的に学習に取り組む態度	統計的な問題解決の過程について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。
12	13. 算数の学習をしあげよう [算数のしあげ]	19		単元の目標	6年間の算数の学習を振り返りながら、本単元の学習に取り組むことを通して、数量や図形などについての基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得し、これらを活用して問題を解決するために必要な数学的な思考力、判断力、表現力等を育むとともに、数学のよさに気づき、算数と日常生活との関連についての理解を深め、算数を主体的に生活や学習に生かそうとしていたり、問題解決の過程や結果を評価・改善しようとしていたりするなど、数学的に考える資質・能力を育成する。
				知識・技能	数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身につけている。

			評価規準	思考・判断・表現	日常の事象を数理的にとらえ見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を身につけている。
				主体的に学習に取り組む態度	数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとしたり、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとしたりしている。
2 3	算数卒業旅行 ＜中学校体験入学 コース＞	12	単元の目標		算数に関する国内外の話題や数学史、中学校の内容にふれ、算数・数学への関心を高める。
			評価規準	知識・技能	
				思考・判断・表現	
				主体的に学習に取り組む態度	中学校の数学に関心をもち、取り組もうとしている。
	算数卒業旅行 ＜国際コース＞		単元の目標		算数に関する国内外の話題や数学史、中学校の内容にふれ、算数・数学への関心を高める。
			評価規準	知識・技能	
				思考・判断・表現	
				主体的に学習に取り組む態度	外国の算数に関する事などに関心をもち、体験したり、調べたりしようとしている。
	算数卒業旅行 ＜和算コース＞		単元の目標		算数に関する国内外の話題や数学史、中学校の内容にふれ、算数・数学への関心を高める。
			評価規準	知識・技能	
				思考・判断・表現	
				主体的に学習に取り組む態度	昔の人たちの取り組んでいた算数の問題に関心をもち、取り組もうとしている。
	算数卒業旅行 ＜クイズ・パズル コース＞		単元の目標		算数に関する国内外の話題や数学史、中学校の内容にふれ、算数・数学への関心を高める。
			評価規準	知識・技能	
				思考・判断・表現	
				主体的に学習に取り組む態度	クイズやパズルに積極的に取り組もうとしている。

